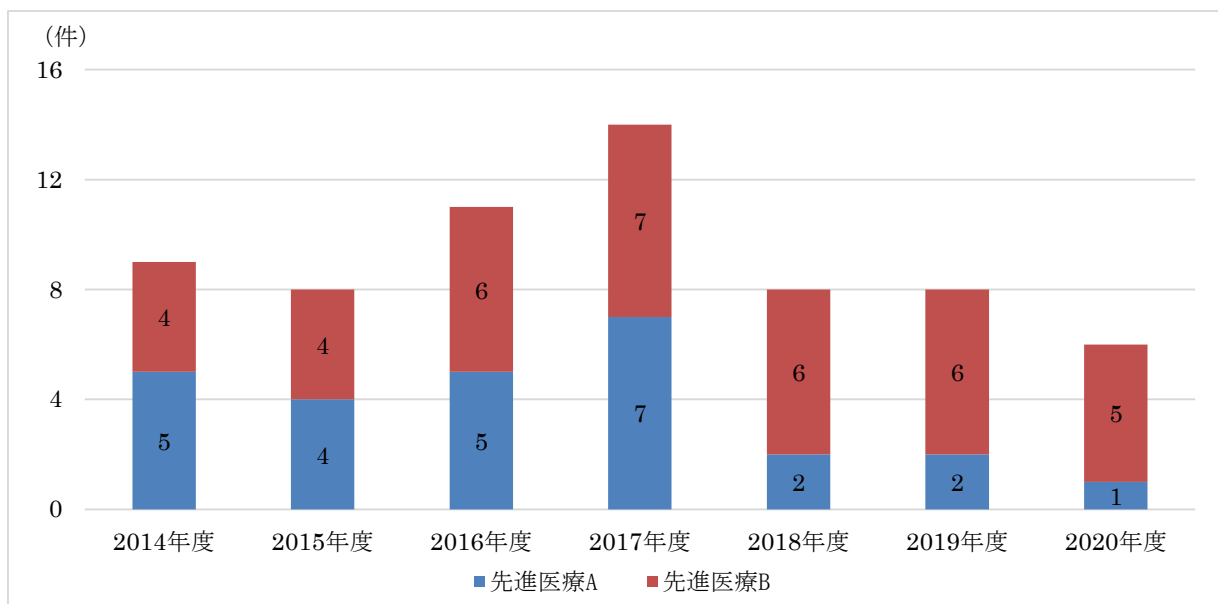


2. 先進医療届出技術数と実施件数

先進医療 届出技術数



	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
先進医療 A	5	7	2	2	1
先進医療 B	6	7	6	6	5
合計 (件)	11	14	8	8	6

先進医療の実施可能アンケートを戦略企画部より各診療科に依頼し、実施可能と回答された先進医療は、診療科と事務部が連携し、厚生労働省に申請を行っている。

2015年度以降は da Vinci Surgical System(手術支援ロボット)を用いた先進医療の届出を積極的に行っており、内視鏡下手術用ロボットを用いた腹腔鏡下胃切除術は、当院が申請医療機関として、実施された先進医療である。2018年度は2017年度で終了した技術や保険適用された技術も多くあった為、先進医療届出技術件数は減少した。2019・2020年度は新たな技術の申請に向け各診療科へヒアリングなど情報収集を行うも届出まで至らなかった。2020年度は3技術(先進医療A×1、先進医療B×2)が先進医療から外れたが、新たに3月に糞便微生物叢移植を届出し、当院にて実施可能となった。

2020年度 先進医療実施一覧

種別	先進医療名	実施件数	算定開始日
A	LDL アフェレシス療法	0	平成28年4月1日
B	コレステロール塞栓症に対する血液浄化療法	0	平成26年8月1日
B	リツキシマブ点滴注射後におけるミコフェノール酸モフェチル経口投与による寛解維持療法	0	平成28年12月1日
B	テモゾロミド用量強化療法 膠芽腫(初発時の初期治療後に再発又は増悪したものに限る)	0	平成29年5月1日
B	ニボルマブ静脈内投与及びドセタキセル静脈内投与の併用療法	0	平成30年9月1日
B	糞便微生物叢移植 再発性 Clostridioides difficile 関連下痢症・腸炎	0	令和3年3月1日

データ提供 総務室